

各 位

2019年 5 月13日

会 社 名 株式会社エンビプロ・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 佐野 富 和  
(コード番号：5698 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 経営企画部長 竹 川 直 希  
(TEL. 0544-58-0521)

## 落じん灰の有価買取契約締結に関するお知らせ

～多摩ニュータウン環境組合との契約締結～

当グループの株式会社エコネコル（本社：静岡県富士宮市、代表取締役社長 佐野文勝、以下「エコネコル」）が、多摩ニュータウン環境組合（管理者 阿部裕行、構成市：八王子市・町田市・多摩市、以下「多摩ニュータウン環境組合」）と「鉄屑等売却（落じん灰等）【単価契約】」（以下「本契約」）を締結しました。

本件はエコネコルが取得した特許「焼却灰からの貴金属回収方法及び装置（出願番号：特願2016-022107）」（以下「本特許」）と関連するものです。



落じん灰写真

一般廃棄物を焼却した際に出る焼却灰の中で、ストーカー炉の火格子の隙間からの落下物を「落じん灰」と言います。従来は主灰と一緒にされ、コンベアで灰ピットに貯留されていました。

落じん灰には、銅、亜鉛、鉛が多く含まれる他、貴金属類の含有量も金鉱石と同等以上という知見を、当グループは持っています。

### 【1. 背景】

一般廃棄物の焼却灰は、有用な金属を十分回収（リサイクル）されず、埋め立て処分やエコセメント化をされています。

当グループのエコネコルは、本特許により焼却灰内の落じん灰から貴金属（金、銀、銅、プラチナ、パラジウム）を高品位で回収することができるようになりました。

### 【2. 内容】

エコネコルは本特許を活かし、多摩ニュータウン環境組合と本契約を締結しました。

多摩ニュータウン環境組合の非鉄ホッパーに貯められた非鉄と落じん灰を、エコネコルは約5年間にわたって買い取り、貴金属資源の再資源化、廃棄物の再資源化率の向上および埋め立て処分量削減に貢献してまいります。

また本件は、鳥取中部ふるさと広域連合、印西地区環境整備組合に引き続き3件目の、落じん灰の有価買取契約となります。

### 【3.会社概要】

(1)	名 称	株式会社エコネコル
(2)	所 在 地	静岡県富士宮市山宮3507番地の19
(3)	代 表 者	代表取締役社長 佐野 文勝
(4)	事 業 内 容	産業廃棄物のリサイクル（鉄・非鉄金属・廃プラスチック・廃家電・廃OA事務機器・廃自動車等）、プラント解体、自治体粗大ゴミ処理、リサイクル資源の輸出（金属スクラップ・古紙・廃プラスチック等）
(5)	資 本 金	4億3,500万円
(6)	設 立 年 月 日	1978年7月（創業1950年3月）
(7)	株 主	株式会社エンビプロ・ホールディングス

### 【4.今後の見通し】

本件に伴う、2019年6月期の業績に与える影響は軽微であります。今後、業績に与える影響が生じた場合には、速やかにお知らせ致します。

以上